【事業概要図】

当別町木質バイオマス地域アライアンス構築事業 地域の森林 河川•市街地

国有林 間伐材 道有林 林地残材 町有林

~地域連携を目指して~

支障木等

河川支障木

公園剪定枝

原木•残材

原木・残材

の調達

の調達

街路樹剪定枝

「当別町木質バイオマス地域アライアンス」(令和元年度~) の受入

当別町森林組合



私有林

間伐材 林地残材

• 原材料調達に関する連携

㈱山内産業

〈チップ製造事業実施〉

- チッパー購入(令和元年度)
- ・チップ製造拠点整備 (令和元年度~)
- 原材料調達
- チップ製造



乾燥チップ の供給

の供給

当別町

- 拠点整備 (廃校利用)
- ・関係機関との連携体制構築
- ・公共施設への導入 西当別小学校 • 中学校 一体型義務教育学校

河川支障木チップ製造実証事業 令和元年~2年度

- 河川支障木中来のチップ 製造及び 燃焼実証
- 河川支障木の自然乾燥実証
- ・ 運搬手順の確立
- チップの成分分析、燃焼試験

道総研 戦略研究 令和元年~5年度

- <戦略研究テーマ 研究フィールト:当別町> 【木質バイオマス利用拡大技術の開発】
- ドローンによる賦存量調査
- 効率的なチップ乾燥
- ボイラの効率把握、改善

チップ製造拠点整備

- ・大型チッパー配備(山内産業)
- グランド地盤改良(山内産業)
- ・体育館内アスファルト整備(山内産業)
- 屋外チップ貯蔵建屋(整備要望)

地域振興

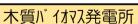
- 地域内燃料供給 による経済波及
- ・ 将来的な町内事業者 によるメンテ体制確立
- 地域振興策の検討 例)木の駅など





・ 木質燃料の運搬に 関する連携







当別町木質バイオマス地域アライアンス構築事業

【チップ製造拠点整備計画1(全体構想)】

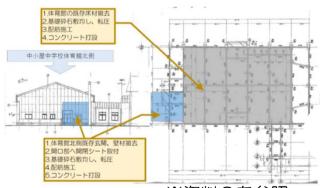
拠点1:旧中小屋中学校(廃校利用)

- グランドをストックヤードとして活用 (乾燥チップ用 6か月以上、自然乾燥)
- ・体育館を乾燥チップ製造工場に改修
- ・チッパー(補助対象)、グラップルを導入



ストックヤード (原木、林地残材置場)

乾燥チップ製造工場 (原木、林地残材置場)



※資料3を参照



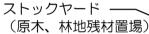
JR本中小是駅

北海道 委員田商住宅エリア JR北海道医療大学駅

本町地区

拠点2:旧青山小中学校(廃校利用)

グランドをストックヤードとして活用 (生チップ用)





拠点3:㈱山内産業資材置場

資材ヤードをストックヤードとして活用 (生チップ用)

ストックヤード ―― (原木、林地残材置場)





